

喜多方市で学ぼう楽しもう 1泊2日バスツアーにご参加を

次のいずれも、集合・解散は区役所。往復貸し切りバス利用。スケジュールなどについては、区HPをご覧ください。各係へ問い合わせを。

10/14(土)・15(日)

なかの里・まち連携
体験交流事業



喜多方市消費者モニターツアー

商業係/9階

☎(3228)5591 FAX(3228)5656

農家に泊まって、農産物の収穫体験や喜多方ラーメンなど地元の「食」を満喫します。

対象 区内在住・在勤の18歳以上で、写真撮影・アンケートに協力できる2人以上のグループ(子ども同伴不可)

日時 10月14日(土)午前7時~15日(日)午後7時

参加費 11,000円 ☆体験料、食事代などを含む

申込 9月12日から区HPで。

先着25人(最少催行人数15人)



区HP▶

10/28(土)・29(日)

喜多方市 環境交流ツアー



▲喜多方ラーメンの昼食も(料金は自己負担)

環境・緑化推進係/8階

☎(3228)5554 FAX(3228)5673

森林ガイドの案内で環境保護への知識を深める他、農家に宿泊して収穫体験などを楽しめます。

☆参加者に「なかのエコポイント」300ポイントを贈呈

対象 区内在住・在勤・在学で、軽いハイキング程度が可能な4歳以上の方

日時 10月28日(土)午前7時~29日(日)午後6時30分

参加費 大人=13,720円、中学生・高校生=12,620円、小学生=9,120円、幼児=6,070円

☆体験・学習費・温泉入浴料などを含む

申込 9月13日午前10時から電話で、(株)東京ナイストラベル・コールセンター☎(5879)3821へ。先着24人

おも 人・想い・未来

~大地震への備えを~

区長 酒井直人

1923年(大正12年)9月1日に、関東大震災が発生し、今年には100年という節目の年に当たります。大地震に備えるきっかけとして、東京23区の広報紙がコラボレーション。各区の広報紙が、共通の被害写真と東京都が制作した関東大震災100年のロゴを掲載しています。今号の表紙をご覧ください。

いつ、どこで起こるか分からない大地震。日頃から飲料水や非常食等の備えを進めるとともに、電気・ガス・水道のライフラインが止まった時の想定や自宅周辺の避難場所の確認などもしてみてください。

9月は、世界アルツハイマー月間。数年後には65

歳以上の5人に1人が認知症になると言われています。9月11日から13日にかけて、「もの忘れ相談会」と認知症に関するパネル展示が区役所1階区民ホールで、9月16日は区内のオレンジカフェなどを經由して区役所までタスキをつなげる「RUN伴+なかの2023」が開催されるなど、区内でも認知症の理解を深めるさまざまな取り組みを行います。

社会とのつながりの中で一人ひとりに寄り添った支援を行うため、区としても認知症の方とその家族を支える環境づくりを進めていきます。

8月1日現在。()内は前月比

住民基本台帳	世帯数	人口(人)			
		男	女	小計	合計
日本人	198,157※(110減)	159,595 (5減)	157,306(128減)	316,901(133減)	336,658(358増)
外国人	14,451(422増)	10,358(304増)	9,399(187増)	19,757(491増)	

※日本人と外国人の混合世帯1,999を含む

次号予告

スポーツの秋



◀なかの区報

SNSでも
情報発信中



◀区HP